地域連携センター年報

第11号（平成29年度）

愛知県立大学
AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY

地域連携センター年報第１１号（平成２９年度）の刊行にあたって

２９年度は２８年度に続き、本学の近辺に大型商業施設がオープンし、マスコミ等の話題になりました。大学の地域連携という観点からも、大型商業施設との連携を模索していきたいと考えています。

教員が学外に発信することに関し、地域連携センターが後押しするような仕組みが定着してきたように感じます。２９年度も、多くの教員が学術講演会や地域連携事業等を企画していただき、多くの研究成果などを学外に発信することができました。

「連携」には、ニーズに合致した相手が必須です。地域連携センターは、学内の「専門家」をその知識や経験などを必要としている学外の機関や企業等に紹介すること（マッチング）が第一の使命だと認識していますが、本学では、組織的に学内のシーズと学外のニーズのマッチングをすることが、ほとんどできておらず、教員の個人的な関係に基づくものが一般的でした。

そこで２９年度の事業として、本学の「シーズ」を学内に広く発信するために、「地域連携研究シーズ集」を作成し、愛知県内の自治体などに配布することにしました。

愛知県立大学は、５学部「外国語学部」「日本文化学部」「教育福祉学部」「看護学部」「情報科学部」４研究科「国際文化研究科」「人間発達学研究科」「看護学研究科」「情報科学研究科」で構成されている文理融合の大学です。学内には企業や行政などの機関と協働・連携することが可能な「シーズ」が多く存在していると考えられます。それらが活用されず埋もれているのが本学の現状であると認識しています。多くの企業や行政、関係機関のみなさまに、本学の「シーズ」について理解していただき、愛知県立大学のシーズを活用していただきたいと思います。

最後に、本年報には、２９年度に実施した学術講演会や公開講座、地域連携事業等の事業実施結果の内容がカラー印刷で掲載されています。ぜひ最後までご一読いただき、愛知県立大学が実施した事業についてご理解いただき、多くの方々に来年度の事業にも参加していただければと思います。

平成３０年３月

愛知県立大学地域連携センター長

吉川　雅博

報 告 書 目 次

1　組織と運営 ····· 1

2　地域連携センター・産学連携推進室 ····· 2

3　地域連携センター活動状況 ····· 7

4　活動実績

【地域の課題解決を目指す】

(1)　自治体への委員推薦及び講師派遣等に関するコーディネート実績 ····· 10

(2)　教員等による地域連携・地域貢献の取組実績 ····· 13

【地域を支える人材の育成】

(1)　学術講演会 ····· 18

(2)　公開講座 ····· 20

(3)　ＯＢ・ＯＧ教員による講座「県大アゲイン」 ····· 22

(4)　地域連携事業 ····· 24

(5)　高大連携事業 ····· 46

(6)　あいち地域づくり連携大学 ····· 52

(7)　愛知県地域づくり活動フォーラム ····· 53

【地域の多様な団体との連携】

(1)　長久手市大学連携推進協議会への参加 ····· 54

(2)　豊田市との共催事業 ····· 55

(3)　産業界との連携事業 ····· 57

5　参考資料 ····· 72

１．組織と運営

地域連携センター紹介

○地域連携活動を推進する愛知県立大学の総合的な窓口として、
　次のような業務を行っています。

２．地域連携センター・産学連携推進室

愛知県立大学地域連携センター規程

（趣旨）

第１条　この規程は、愛知県立大学学則第６条の規定に基づき設置される地域連携センター（以下「センター」という。）の運営に関する基本的事項について定めるものとする。

（目的）

第２条　センターは、地域連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

（組織）

第３条　センターの下に産学連携推進室を置く。

（業務）

第４条　センターは、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

（１）行政との連携に関すること。

（２）他大学・研究機関等との連携に関すること。

（３）産業界との連携に関すること。

（４）小・中・高等学校との連携に関すること。

（５）ＮＰＯ等各種団体との連携に関すること。

（６）学術講演会、公開講座の企画・立案・実施に関すること。

（７）学術文化交流センターの管理・運営に関すること。

（８）その他センター長が適当と認めた業務

（センター長）

第５条　センターに、センター長を置く。

２　センター長は、学長の命を受け、センターの業務を掌理する。

３　センター長の任期は、２年とする。ただし、任期の途中でセンター長が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

４　センター長に事故がある場合は、センター長が予め指名したセンター長補佐がセンター長の職務を代理する。

（センター長補佐）

第６条　センターに、センター長補佐を置くことができる。

２　学長は、センターの運営に必要と判断した場合、センター長と協議の上、センター長補佐を指名することができる。

３　センター長補佐は、センター長の命を受け、センター長の職務を補佐する。

４　センター長補佐の任期は、２年とする。ただし、任期の途中でセンター長補佐が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

（センター運営会議）

第７条　センターの業務を円滑に運営するため、センター運営会議を置く。

２　センター運営会議は次の者をもって組織し、議長はセンター長をもって充てる。

（１）センター長

（２）看護実践センター長

（３）センター長補佐

（４）産学連携推進室長

（５）学術情報部長

（６）その他センター長が必要と認めた者

３　運営会議はセンター長が召集する。

（産学連携推進室）

第８条　産学連携推進室（以下「推進室」という。）は、第４条第３号の規定による業務を推進する。

２　前項の推進室に関して必要な事項は、別に定める。

（庶務）

第９条　センターの庶務は、研究支援・地域連携課で行う。

（補則）

第１０条　この規程に定めるセンターの運営に関し必要な事項は、学長が定める。

附　則

この規程は、平成２１年４月１日から施行する。

附　則

この規程は、平成２５年４月１日から施行する。

附　則

この規程は、平成２９年４月１日から施行する。

平成２９年度　地域連携センター運営会議構成員名簿

所　　属	氏　　名
議長（地域連携センター長）	吉　川　　雅　博
看護実践センター長	柳　澤　　理　子
地域連携センター長補佐	奥　野　　良　知
地域連携センター長補佐	中　根　　千　絵
地域連携センター長補佐	田　村　　佳　子
地域連携センター長補佐	大久保　　弘　崇
産学連携推進室長	小　栗　　宏　次
学術情報部長	竹　本　　滋　知

地域連携センター庶務

所　　属	氏　　名
研究支援・地域連携課長	森　部　　盛　司
研究支援・地域連携課主任	松　原　　美　里
研究支援・地域連携課主事	小　河　　里　佳
研究支援・地域連携課	山　﨑　　智　夫

愛知県立大学産学連携推進室要綱

（趣旨）

第１　この要綱は、愛知県立大学地域連携センター規程第３条に基づき、地域連携センター（以下「センター」という。）に設置する産学連携推進室（以下「推進室」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

（目的）

第２　推進室は、産学連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

（業務）

第３　推進室は、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

（１）産学連携を推進する事業の企画・実施及び広報

（２）共同研究等の窓口業務

（３）知的財産に関する支援業務

（４）その他室長が必要と認める業務

（組織）

第４　推進室は、次の者をもって組織する。

（１）室長

（２）地域連携センター長

（３）地域連携センター長補佐

（４）情報科学部選出教員

（５）室長が指名する事務職員

（６）その他室長が必要と認めた者

２　室長は、地域連携センター長が前項第２号から第４号に掲げる者の中から指名する。

（顧問）

第５　推進室に、顧問を置くことができる。

２　顧問は、産学連携に高い見識を有する学外者の中から地域連携センター長が委嘱する。

３　顧問は、推進室の活動に対して助言を行うとともに、学外の機関等との渉外にあたる。

４　顧問の任期は、１年とし、再任を妨げない。

（庶務）

第６　推進室の庶務は、庶務課の協力を得て研究支援・地域連携課が担当する。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は、平成２５年４月１日から施行する。

平成２９年度　産学連携推進室運営会議構成員名簿

所　　属	氏　　名
室長（情報科学部選出）	小　栗　　宏　次
地域連携センター長	吉　川　　雅　博
地域連携センター長補佐	奥　野　　良　知
地域連携センター長補佐	中　根　　千　絵
地域連携センター長補佐	田　村　　佳　子
地域連携センター長補佐	大久保　　弘　崇
看護実践センター長	柳　澤　　理　子
事務職員（学術情報部長）	竹　本　　滋　知
事務職員（研究支援・地域連携課長）	森　部　　盛　司
事務職員（研究支援・地域連携課主任）	松　原　　美　里
事務職員（研究支援・地域連携課主事）	小　河　　里　佳
事務職員（研究支援・地域連携課）	山　﨑　　智　夫

３.地域連携センター活動状況

月日		運営会議・委員会等	行事・活動
4月	14日	第1回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
5月	10日		地域連携事業『講演会・ワークショップ「インド人と日本人の異文化コミュニケーション」』(愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業)
	16日	第2回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	23日	第1回長久手市大学連携推進協議会	
	26日		第4回次世代ロボット研究所セミナー
6月	6日		地域連携事業「Media Ethics&Political Communication in the USA」
	8日		地域連携事業「Gender Communication between Japanese and Americans」
	13日	第3回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	18日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第1回」
	22日		第17回APU情報科学セミナー
	25日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第2回」
7月	5日		地域連携事業『有馬朗人先生公開学術講演会「西洋の詩と東洋の詩特に日本の詩～科学と文化の交錯の先に～」』
	9日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第3回」
	11日	第4回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	15日		地域連携事業「モリコロ夏祭り」出展
	23日		OB・OG教員による公開講座「県大アゲイン 第4回」
	27日		第15回APU情報科学トーク
8月	5日		地域連携事業『長久手市国際交流協会・愛知県立大学日本語教員課程協働セミナー「多文化共生に必要なやさしい日本語と教室活動」』
	7日～11日		知の探究講座(前期)
	9日		第18回APU情報科学セミナー
9月	10日		豊田市共催公開講座「外国人との上手な交流の仕方」
	11日	第5回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	11日～15日		瀬戸市商工会議所パソコン講習会
	23日		地域連携事業『アメリカ史公開シンポジウム「言論空間から見るアメリカ史－奴隷制問題をめぐる印刷文化と連邦体制」』
	25日		第19回APU情報科学セミナー
	30日		豊田市共催公開講座「災害弱者は大規模災害にどのように備えるかその考え方と実践」
10月	15日		地域連携事業「連続講演会 人間らしい働き方を考える 第1回」
	16日		学術講演会「国家をつくるということ コソヴォの独立と自決権」
	17日	第6回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	19日		地域連携事業「連続講演会 人間らしい働き方を考える 第2回」
	20日		第16回APU情報科学トーク
	21日		学術講演会「演出家を招く 不安ト生」
	29日		公開講座(第1回)

月日		運営会議・委員会等	行事・活動
11月	4日		知の探究講座（後期）
	4日		地域連携事業『愛知県立大学第1回世界史セミナー「ラオスにおける脱植民地化と言語ナショナリズムータイ語・フランス語からの言語的「独立」ー』
	11日		知の探究講座（後期）
	11日		公開講座（第2回）
	14日	第7回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	15日		あいち地域づくり連携大学（第1回）
	15日～17日		フロンティア21エレクトロニクスショー2017出展
	17日	第2回長久手市大学連携推進協議会	
	25日		公開講座（第3回）
	29日		あいち地域づくり連携大学（第2回）
12月	3日		地域連携事業「お買い物のついでにポルトガル語にふれてみませんか？」イオンモール長久手出展
	5日	第8回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	6日～7日		平成29年度中部地区「医療・バイオ系シーズ発表会」出展
	7日		地域連携事業「連続講演会　人間らしい働き方を考える　第3回」
	9日		公開講座（第4回）
	9日		知の探究講座（後期）
	13日		あいち地域づくり連携大学（第3回）
	17日		地域連携事業『シンポジウム「医療現場での外国語コミュニケーション支援に向けて」』
	20日		第20回APU情報科学セミナー
	21日		地域連携事業『共同研究プロジェクト「ESDと国際協力」報告会「日本人の異文化コミュニケーション』（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）
1月	6日		知の探究講座全体発表会
	10日		地域連携事業「和装本講座」
	16日	第9回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	
	17日		第21回APU情報科学セミナー
	22日		愛知県地域づくり活動フォーラム
	26日		地域連携事業「イギリス帝国の支配構造とインド経済」（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）
	28日		地域連携事業『公開シンポジウム「にっぽんのことば～外の視点による日本語史研究～」』
	31日	第3回長久手市大学連携推進協議会	第22回APU情報科学セミナー
2月	3日		地域連携事業『愛知県立大学第2回世界史セミナー「産業革命の技術者：ワットとスティーヴンソン」』
	8日		地域連携事業「インドネシア現地経済事情講習会」
	9日		愛知工業高校　情報技術科　課題研究発表会
	12日～13日		地域連携事業「猫レスキュー報告会＆野良猫写真展」イオンモール長久手出展
	13日	第10回センター運営会議・産学連携推進室運営会議	

月日		運営会議･委員会等	行事･活動
2月	13日～16日		地域連携事業「初めてのインドネシア語」「もっと知りたいインドネシア語」
	16日		第23回APU情報科学セミナー
	18日		地域連携事業『愛知県史展と愛知文化遺産の探究　公開講演会「文化財をめぐる天災と人災」』
3月	2日		地域連携事業『ミニ･シンポジウム「2017年の世界の動きの総括と2018年の展望」』
	6日	第11回センター運営会議･産学連携推進室運営会議	

４．活動実績

【地域の課題解決を目指す】

(1) 自治体等への委員推薦及び講師派遣等に関するコーディネート実績

《自治体の審議会への委員推薦》

〇愛知県

・愛知県総合評価委員会委員

小栗　宏次　（情報科学部情報科学科　教授）

〇長久手市

・長久手市野外活動施設運営委員会委員

丸山　裕美子　（日本文化学部歴史文化学科　教授）

《自治体等への派遣及び紹介》

〇名古屋市

・中川生涯学習センターからの依頼により、「中川生涯学習センター公開講座」へ講師派遣の紹介を行った。

松宮　朝　（教育福祉学部社会福祉学科　准教授）

「いつまでも地域で安心して暮らし続けるために　大切にしましょう、地域との絆」

（平成 29 年 8 月 29 日実施）

〇長久手市

・長久手市くらし文化部生涯学習課からの依頼により、「長久手市・愛知県立大学連携講座」へ講師派遣の紹介を行った。

服部　亜由未　（日本文化学部歴史文化学科　准教授）

「尾張地方の近世・近代の歴史地理―地図や日記から地域の歴史を読み解く」

（平成30年2月17及び24日実施）

〇春日井市

・ 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課からの依頼により、「かすがい熟年大学」へ講師の派遣を行った。

丸山　裕美子（日本文化学部歴史文化学科　教授）

「正倉院文書から見る律令国家の仕組み」（平成 29 年 8 月 2 日実施）

《カルチャーセンターへの派遣》

〇NHK 文化センター

丸山　裕美子（日本文化学部歴史文化学科　教授）

「古代天皇制を考える」（平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月）

久冨木原　玲（愛知県立大学　名誉教授）

『源氏物語』の女君たち（平成 29 年 12 月 2 日～平成 30 年 3 月 3 日）

〇中日文化センター

上川　通夫（日本文化学部歴史文化学科　教授）

「日本の歴史-中世社会の実像」（平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月）

伊藤　伸江（日本文化学部国語国文学科　教授）

「徒然草を読む」（平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月）

〇朝日カルチャーセンター

愛知県立大学では、大学での教育研究の成果を県民や社会に対して還元するとともに、高度な要望や知的欲求など県民の多様なニーズに対応するため、朝日カルチャーセンターと提携講座を開催している。

〈平成 29 年度提携講座〉

4 月～6 月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「兼好法師のつれづれなる生活―中世文学の世界」
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「百人一首歌語り」
久冨木原玲名誉教授	「源氏物語の謎」
久冨木原玲名誉教授	『源氏物語「宇治十帖」を味わう』
日置雅子名誉教授	『宗教改革 500 年記念～「ローマの牡牛」と呼ばれたドイツと若き日のルター⑨～ヨーロッパ中世社会の転回期」』
伊里松俊名誉教授	「アイルランド短編小説の魅力」
大脇由紀子非常勤講師	『「古事記」入門』

7 月～9 月

伊里松俊名誉教授	「アイルランド短編小説の魅力」
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	『百人一首歌語り～「六歌仙」編』
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「兼好法師のつれづれなる生活―中世文学の世界」
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「体験・兼好法師のつれづれなる生活―50 段・応長の比、伊勢の国より狂騒と熱狂」
大脇由紀子非常勤講師	『「古事記」』入門」
大脇由紀子非常勤講師	「郷土の古典文学案内」
久冨木原玲名誉教授	「源氏物語の謎」
久冨木原玲名誉教授	『源氏物語「宇治十帖」を味わう』
久冨木原玲名誉教授	『源氏物語「宇治十帖」を味わう～男の物語から女の物語へ』
久冨木原玲名誉教授	「源氏物語の謎～もうひとつのゆかり」

10 月～12 月

伊里松俊名誉教授	「アイルランド短編小説の魅力」
日置雅子名誉教授	『宗教改革 500 年記念～ドイツの農民戦争とルターの裏切り　⑩ドイツとヨーロッパの歴史』
大脇由紀子非常勤講師	「古事記」入門
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「兼好法師のつれづれなる生活―中世文学の世界」
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	『百人一首歌語り～「女流歌人」』
久冨木原玲名誉教授	「源氏物語の謎」
久冨木原玲名誉教授	『源氏物語「宇治十帖」を味わう』

1 月～3 月

伊里松俊名誉教授	「アイルランド短編小説の魅力」
大脇由紀子非常勤講師	『「古事記」入門完結記念　古事記の魅力』

大脇由紀子非常勤講師	「古事記」入門
大脇由紀子非常勤講師	「郷土の古典文学案内」
伊藤伸江（日本文化学部国語国文学科教授）	「兼好法師のつれづれなる生活―中世文学の世界」
伊藤伸江（日本文化学部国語国文学科教授）	『「百人一首」歌語り～「世捨て人」編』
久冨木原玲名誉教授	「源氏物語の謎」
久冨木原玲名誉教授	『源氏物語「宇治十帖」を味わう』

《その他地域連携コーディネート及び連携事業》

- 愛知県教育委員会（高大連携事業）
- 愛知県生涯学習推進センター（公開講座情報の提供、生涯学習講座講師名簿への情報提供）
- 愛知県振興部地域政策課地域整備グループ（リニモ沿線地域づくり会議への協力）
- 愛知県振興部地域政策課地域振興グループ（連携事業の実施）
- 愛知県振興部スポーツ振興課（あいちスポーツコミッション事務局）調整グループ（あいちスポーツコミッションへの参画）
- 愛知県陶磁美術館（パートナーシップ事業）
- 一般社団法人 中部経済連合会（中部リーディングプロジェクトミーティングへの協力）
- 公益財団法人 科学技術交流財団（「知の拠点あいち」重点研究プロジェクト事業への協力）
- 瀬戸商工会議所（パソコン講習会の実施）
- 徳川美術館（大学メンバーシップへの参加）
- 長久手市（大学連携推進協議会への参加、相互の事業の周知協力等）
- 長久手市消防団（団員募集の協力）
- 名古屋市立大学（地域貢献、公開講座、産学官連携等に関する情報交換、連携事業の実施）
- 名古屋市教育委員会（大学連携懇談会への参加）
- 豊田市（共催公開講座の実施）

（2）教員等による地域連携・地域貢献の取組実績（平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月分）

《連携先：自治体、行政機関》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
愛知県総務部総務課行政改革推進グループ	神山　斉己（副学長）	行政改革の推進に向けた外部有識者としての公開ヒアリングへの出席及び関連組織や行政に関する事前調査活動
独立行政法人国際協力機構（JICA）中部国際センター	秋田　貴美子 （外国語学部国際関係学科）	海外からの研修生達を対象に General Orientation の workshop“Cool Japan”とし、漫画を通して日本文化を英語で教える講義を担当
長久手市役所	秋田　貴美子 （外国語学部国際関係学科）	11 月 12 日に開催された長久手市民祭において国際関係学科学生とともに猫レスキュー発表会（猫テスト、猫の歌）を実施
あいち医療通訳システム推進協議会	糸魚川 美樹 （外国語学部ヨーロッパ学科）	通訳養成専門会議への出席
愛知県図書館	中島　茂 （日本文化学部歴史文化学科）	社会の変化とともにこれからの図書館のあり方を考える愛知県図書館主催の「フォーラム　図書館のチカラ」にパネリストとして参加
三重県度会郡南伊勢町、三重外湾漁業協同組合、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所、愛知工業大学、岐阜聖徳学園大学	服部　亜由未 （日本文化学部歴史文化学科）	南伊勢町で操業する遊漁業者が釣り客・観光客を海上から迅速に避難させるための方法について検討するため、南伊勢町防災訓練の一環として GPS 調査やワークショップを実施
愛知県県民生活部文化芸術課、知立山車文楽保存会	服部　亜由未 （日本文化学部歴史文化学科）	伝統文化体験・情報発信事業「あいちの文化学生レポート」のファシリテーターとして活動し、ユネスコ無形文化遺産登録事業「知立の山車文楽とからくり」に学生とともに宝町人形連の一員として参加
西尾市立吉良図書館	宮崎　真素美 （日本文化学部国語国文学科）	講演「戦争と詩人―鮎川信夫の〈姉さん〉」
小牧市こども未来部こども政策課	堀尾　良弘 （教育福祉学部教育発達学科）	少年センター補導員研修会における研修担当及び講演
愛知県総合教育センター	堀尾　良弘 （教育福祉学部教育発達学科）	学級づくりに生かす教育相談講座の講演

連携先	担当教員（所属）	取組概要
瀬戸市こども家庭課発達支援室、瀬戸市教育委員会学校教育課	生涯発達研究所	「特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会」を設置することでリーダー養成プログラムを共同開発し、平成 28 年度からは 2 年間の「特別支援教育リーダー資格認定課程」を試行的に設け、研修を実施
瀬戸市こども家庭課発達支援室、瀬戸市教育委員会学校教育課	生涯発達研究所	本学教員および生涯発達研究所研究協力員により瀬戸市の小中学校で特別支援教育巡回相談を実施。巡回相談に関わる教員により「発達障がい支援研究会」を開催し、巡回相談の状況について意見交換し、発達障がいへの支援方法について研究を蓄積している。
愛知県総合教育センター相談部	生涯発達研究所	幼児期から小学校への移行期における発達に特別な支援を要する子どもの就学相談の現状と課題を明らかにし、課題の解決の方向性を探ることを目的として共同研究「幼児期からの就学移行相談・支援体制に関する研究」を行い、関係者への聞き取り調査及びアンケート調査を実施
愛知県総合教育センター、愛知県・尾張旭市・瀬戸市・長久手市・日進市・豊明市・東郷町の各教育委員会	人間発達学研究科	教員がソーシャルワークの理念や方法を修得するためのプログラムを科学研究費研究の一環として平成 28 年度から実践的に開発し、公開講座の開講や研修プログラムの作成を行っている（プログラムは教育委員会をとおして愛知県内の小中学校に配布）
愛知県総合教育センター、愛知県・尾張旭市・瀬戸市・長久手市・日進市・豊明市・東郷町の各教育委員会	生涯発達研究所	スクールソーシャルワーク教職員研修のアフターフォロー事業として、同事業修了者等および教育福祉学部教員により同事業の成果に基づく実践事例を年間 10 回程度非公開で検討
愛知県総合教育センター	人間発達学研究科	スクールソーシャルワーク教職員研修との関連から当該講座のひとつ「スクールソーシャルワークの立場からみた児童生徒の問題解決」について人間発達学研究科の教員が講義を担当

連携先	担当教員（所属）	取組概要
尾張旭市教育委員会	人間発達学研究科	スクールソーシャルワーク教職員研修プログラム事業の成果をふまえ、尾張旭市の教育現場におけるスクールソーシャルワークへの理解を広げ、深めるため年度内に 3 回講義及び実践演習を実施
瀬戸市教育委員会	人間発達学研究科	スクールソーシャルワーク教職員研修会の成果をふまえ、瀬戸市の教育現場におけるいじめ問題へのスクールソーシャルワークの視点からの対策について理解を広げ、深めるため年度内に 2 回講義及び実践演習を実施
奈良県下市町保健センター	下園　美保子 （看護学部看護学科）	下市町健康増進計画「おたっしゃ下市 21」計画の評価及び策定に係る助言・指導
奈良県下市町地域包括支援センター	下園　美保子 （看護学部看護学科）	下市町地域包括支援センター活動の評価事業に係る助言・指導
千葉県市原市保健センター	下園　美保子 （看護学部看護学科）	市原市健康増進計画「健康いちはら 21」計画の評価および策定に係る助言・指導
奈良県郡山保健所	下園　美保子 （看護学部看護学科）	保健所管内新人研修講師
豊川市保健センター	柳澤　理子・岡本　和士・横山加奈・杉山　希美 （看護学部看護学科）	科学研究費研究の一環として、豊川市の国民健康保険加入者の健診データベースをもとに糖尿病予備群について分析した結果を結果報告会にて報告

《連携先：他大学、高校等教育研究機関》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
愛知県立知立東高等学校	秋田　貴美子 （外国語学部国際関係学科）	授業「日本人の異文化コミュニケーション」を担当
ミニョ大学	竹中　克行 （外国語学部ヨーロッパ学科）	ミニョ大学と本学の協働により実現した 3 月 7、8 日開催のコロキアム「イベリア半島と日本の関係― 16 世紀から現在まで」にて、学生・一般を対象に“Tangible and intangible context of the city as a mediator of change: Research experience between　Iberia and Japan”　を講演

連携先	担当教員（所属）	取組概要
サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	竹中　克行 （外国語学部ヨーロッパ学科）	連携先の大学を中心とする分野横断型の研究実践グループ “Grupo Galabra”との協働により、サンティアゴ巡礼路のランドスケープに関するフィールド調査を同大学に留学中の本学学生（一部VIA LACTEA プロジェクトで派遣された金沢大学の学生を含む）中心に実施
ファン・カルロス・ドミンゲス・ナフリーア CEU サン・パブロ大学正教授	川畑　博昭 （日本文化学部歴史文化学科）	「軍事法制史セミナー：陸・海・空軍、そして治安実力部隊」主催の講演会で招待講演"El péndulo entre el militarismo y el pacifismo en la historia constitucional de Japón″（軍事主義と平和主義の間で揺らぐ日本の憲法史）
南山大学人文学部森田貴之准教授	中根 千絵 （日本文化学部国語国文学科）	連携して「愛知で知る読む日本文学史１５講」を編集、出版
名古屋大学教育学部附属中学校、日本近世文学会	三宅　宏幸 （日本文化学部国語国文学科）	中学生を対象に、明治以前に使用されていた「くずし字」で書かれた江戸時代の「さるかに合戦」を読み解く授業を担当
愛知県内高等学校	日本文化学部国語国文学科	現職高校教員及び本学教員志望学生を対象とする国語の研修講座「県大講座あゆち」を企画及び開催

《連携先：企業、ＮＰＯ》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
北医療生活協同組合	川畑　博昭 （日本文化学部歴史文化学科）	学習会にて「憲法、そして『自分たちの手でつくり、変えられる社会』――僕なりの『屈することなき絶望』の実践――」を講演
介護老人保健施設「ごきその杜」	馬場　美幸 （看護学部看護学科）	入居している高齢者、デイサービスを利用している高齢者を対象に上下肢へのアロマセラピーマッサージを実施
地域支えあいセンターひなたぼっこくらぶ	馬場　美幸 （看護学部看護学科）	地域の高齢者と育児中の母親を対象に上肢へのアロマセラピーマッサージを実施
名古屋第一赤十字病院 緩和ケアセンター	馬場　美幸 （看護学部看護学科）	入院患者を対象に精油とホホバオイルを用いた全身へのアロマセラピーマッサージを実施

連携先	担当教員（所属）	取組概要
春日井市高蔵寺地区社会福祉協議会	松岡　広子 （看護学部看護学科）	高齢者サロン事業の開催日にサロンに参加する高齢者への支援をボランティア(無償)で実施

《連携先：その他》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
西宮神社	竹中　克行 （外国語学部ヨーロッパ学科）	名古屋･中川運河の再生に向けて 2 月 12 日に「空間コードから共創する中川運河第 2 回オープンディスカッション―「創造力の空間」でありつづけるために」を責任者として開催し、基調講演も担当
西宮神社	竹中　克行 （外国語学部ヨーロッパ学科）	空間コードから共創する中川運河・第 3 回オープンディスカッションにて、基調講演「名古屋のまちなかを世界に開く―中川運河の将来的利用価値」を担当
徳重・熊の前・神の倉 9 条の会	川畑　博昭 （日本文化学部歴史文化学科）	春の講演会にて「日本列島の外から考える象徴天皇制、九条、民の声―日常から＜憲法を慈しむ＞ということ―」を講演
かごしま弁フェスティバル実行委員会	久保薗　愛 （日本文化学部国語国文学科）	12 月 16 日開催のかごしま弁フェスティバルにて、薩摩漂流民について「薩摩の少年ゴンザ 11 歳から 21 歳の軌跡」と題して対談・講演
美術文化史研究会 (愛知県内の文化サークル)	中根 千絵 （日本文化学部国語国文学科）	講演「説話の変奏ー閻魔大王が土下座！？（『不動利益縁起』より）」
大学近隣の保育園等	高橋　範行 （教育福祉学部教育発達学科）	アウトリーチ活動としてゼミ学生による園児を対象とした訪問演奏会を開催
瀬戸市の障害をもつ子どもと親の会 (ハッピーキッズ)	山本　理絵 （教育福祉学部教育発達学科）	ハッピーキッズと本学学生が共同で参加するサークル「ぐうすかぴい」を立ち上げ、体育館等で月に 1 回程度愛知県立大学にて遊びの会を開催。科学研究費研究として、子どもの変化を観察し学生とともに支援方法を探るとともに、保護者の相談対応や、懇談会を行っている。
精神科クリニックを語る会	下園　美保子 （看護学部看護学科）	関西圏の精神科クリニックで主にデイケアやアウトリーチを担当している保健医療福祉職員による自主研修会の助言・指導及びファシリテーター

【地域を支える人材の育成】

（1）学術講演会

平成 29 年度　学術講演会　実施結果①

（外国語学部学術講演会）

1. 講 演 名：**コソヴォの独立と自決権-国家をつくるということ**
2. 開催日時：平成 29 年 10 月 16 日（月）12:50～14:20
3. 会　　場：長久手キャンパスＬ棟（講堂）
4. 講　　師：柴 宜弘　氏（城西国際大学特任教授、東京大学名誉教授）
5. 参加者数：約 500 名(一般・学生・教職員)

【奥野教授による趣旨説明】

【学長の挨拶】

【講演の様子】

平成 29 年度　学術講演会　実施結果②

（公募企画）

1. 講 演 名：**演出家を招く 不安ト生**
2. 開催日時：平成 29 年 10 月 21 日（日）14:00～15:40
3. 会　　場：長久手キャンパスＬ棟（講堂）
4. 講　　師：真壁 茂夫 氏（舞台演出家・劇団 OM-2）
5. 参加者数：約 200 名(一般・学生・教職員)

【若松准教授による趣旨説明】

【小作品上演の様子】

【対談の様子】

（2）公開講座

平成 29 年度　公開講座 実施結果
（外国語学部公開講座）

1. 講 座 名：**地域から国民国家を問い直す**
2. 開催日時：第 1 回　10 月 28 日（土）、第 2 回　11 月 11 日（土）
   第 3 回　11 月 25 日（土）、第 4 回　12 月 9 日（土）
3. 開催場所：長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
4. 受講申込者：一般受講申込　82 名（修了者 33 名）

＜講座内容＞

○第 1 回　受講者数 62 名（一般と学生）

テーマ	講師
中国の地域・民族問題 **「〈中国〉の政治統合と民族問題の論点」**	鈴木 隆 （愛知県立大学外国語学部准教授）
ウイグル「〈国民国家〉と〈国際関係〉の中の新疆ウイグル自治区」	田中 周 氏 （早稲田大学現代中国研究所招聘研究員）

○第 2 回　受講者数 55 名（一般と学生）

テーマ	講師
スコットランド「新たな段階に至ったスコットランドの独立運動と連合王国のゆくえ」	山崎 幹根 氏 （北海道大学大学院法学研究科・法学部教授）
北アイルランド **「北アイルランド自治政府の行方」**	福岡 千珠 （愛知県立大学外国語学部准教授）

○第３回　受講者数 47 名（一般と学生）

テーマ	講師
バスク「問われているのは「地域」か「国家」か―バスクの事例から―」	萩尾　生　氏 （東京外国語大学教授）
カタルーニャ 「カタルーニャの独立運動とスペイン」	奥野　良知 （愛知県立大学外国語学部教授）

○第４回　受講者数 53 名（一般と学生）

テーマ	講師
日本列島の歴史的多様性「歴史的世界のなかの日本と地域―前近代史からの省察―」	上川　通夫 （愛知県立大学日本文化学部教授）
沖縄 「琉球独立の今日的意味」	松島　泰勝　氏 （龍谷大学経済学部教授）

（3）OB・OG による講座「県大アゲイン」

平成 29 年度　公開講座「県大アゲイン」　実施結果

1. 講 座 名：**公開講座「県大アゲイン」**

2. 日　　時：第 1 回　6 月 18 日（日）　　第 2 回　6 月 25 日（日）
　　第 3 回　7 月 9 日（日）　　第 4 回　7 月 23 日（日）　すべて 10:30～12:00

3. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（名古屋市中村区名駅　ウィンクあいち 15 階）

4. 参 加 者：申込数 65 名(聴講者のべ 189 名=1 回平均 47 名)　修了証授与者 44 名（3 回以上参加）

講座内容・講師名

〇第 1 回　:受講者数　54 名

テーマ	講師
「いのち」の言葉・『源氏物語』の滑稽な女君の話	久冨木原　玲氏（文学部・日本文化学部） 平成 18 年 4 月から平成 29 年 3 月まで在職

〇第 2 回　:受講者数　46 名

テーマ	講師
アフリカ系アメリカ人の歴史と文学 **　-ノーベル賞作家トニ・モリソンに至るまで**	鵜殿　えりか（悦子）氏（文学部・外国語学部） 昭和 54 年 4 月から平成 29 年 3 月まで在職

〇第 3 回　:受講者数 46 名

テーマ	講師
ロボティックスと人工知能の融合 -ロボカップサッカーシステムを例に	成瀬　正　氏（情報科学部） 平成 8 年 7 月から平成 29 年 3 月まで在職

〇第 4 回　:受講者数　43 名

テーマ	講師
認知言語学から覗く英語の世界・ヒトの心 -メタファ・ストーリー・ブレンディング	宮浦　国江氏（北陸学院大学人間総合学部教授） 平成 7 年 4 月から平成 28 年 3 月まで在職

○ 修了証書授与（吉川地域連携センター長から代表者の方へ）

（4）地域連携事業

平成 29 年度実施　地域連携事業リスト

NO.	事業名	事業種別	実施日	頁数
1	講演会・ワークショップ「インド人と日本人の異文化コミュニケーション」（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）	主催	H29. 5. 10	26
2	講演会 Media Ethics & Political Communication in the U.S.A. ワークショップ Gender communication between Japanese and Americans	主催	H29. 6. 6, 6. 8	27
3	有馬 朗人 氏 公開学術講演会 「西洋の詩と東洋の詩、特に日本の詩～科学と文化の交錯の先に～」	共催	H29. 7. 5	28
4	モリコロパーク夏祭り（ロボット展示）	主催	H29. 7. 15	29
5	長久手市国際交流協会・愛知県立大学日本語教員課程の協働セミナー 「多文化共生に必要なやさしい日本語と教室活動」	後援	H29. 8. 5	30
6	アメリカ史公開シンポジウム「言論空間から見るアメリカ史―奴隷制問題をめぐる印刷文化と連邦体制」（日本アメリカ史学会　第 14 回年次大会）	協力	H29. 9. 23	31
7	教育福祉学部・生涯発達研究所　連続講演会「人間らしい働き方を考える」	共催	H29. 10. 15, 10. 19, 12. 7	32
8	平成 29 年度第 1 回愛知県立大学世界史セミナー「ラオスにおける脱植民地化と言語ナショナリズム―タイ語・フランス語からの言語的「独立」―」	主催	H29. 11. 4	33
9	お買い物のついでにポルトガル語にふれてみませんか？	主催	H29. 12. 3	34
10	シンポジウム「医療現場での外国語コミュニケーション支援に向けて」	共催	H29. 12. 17	35
11	共同研究プロジェクト「ESD と国際協力」報告会 「日本人の異文化コミュニケーション」 （愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）	後援	H29. 12. 21	36

NO.	事業名	事業種別	実施日	頁数
12	和装本講座	主催	H30. 1. 10	37
13	外国語学部公開授業「イギリスの歴史」「イギリス帝国の支配構造とインド経済」（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）	主催	H30. 1. 26	38
14	公開シンポジウム「にっぽんのことば～外の視点による日本語史研究～」	共催	H30. 1. 28	39
15	第２回世界史セミナー「産業革命の技術者：ワットとスティーヴンソン」	主催	H30. 2. 3	40
16	インドネシア現地経済事情講習会	主催	H30. 2. 8	41
17	猫レスキュー報告会＆野良猫写真展	主催	H30. 2. 12, 2. 13	42
18	「もっと知りたいインドネシア語」講座（中級）	主催	H30. 2. 13-16	43
19	「はじめてのインドネシア語」講座（初級）	主催	H30. 2. 13-16	44
20	愛知県史展と愛知文化遺産の探究 公開講演会「文化財をめぐる天災と人災」	共催	H30. 2. 18	45
21	ミニ・シンポジウム「2017 年の世界の動きの総括と 2018 年の展望」	主催	H30. 3. 2	

事業種別集計表

講座種別	件数
主催	13
共催	5
協力	1
後援	2
事業件数合計	21

（単位：件）

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果①

（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）

1. 事業名称：**講演会・ワークショップ「インド人と日本人の異文化コミュニケーション」**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター（特別協力：名古屋市立大学）
5. 開催日時：平成 29 年 5 月 10 日（水）講演会　8:50～10:20
   ワークショップ　10:30～12:00
6. 会　　場：長久手キャンパス K 棟　多目的ホール
7. 講　　師：榎木　美樹 氏（名古屋市立大学大学院人間文化研究科　准教授）
8. 参加者数：約 150 名（一般・愛知県立大学学生・名古屋市立大学学生・教職員）

【講演会の様子】

【ワークショップの様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果②

1. 事業名称：**講演会**「Media Ethics & Political Communication in the U.S.A.」
   ワークショップ「Gender communication between Japanese and Americans」
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 29 年 6 月 6 日（火）講演会　10:30～12:00
   平成 29 年 6 月 8 日（木）ワークショップ　12:50～14:20
6. 会　　場：長久手キャンパスＬ棟（講堂）、Ｋ棟　多目的ホール
7. 講　　師：Dr. Rick Kenney 氏
   （Augusta University, Georgia, USA コミュニケーション学部　教授）
8. 参加者数：講演会 130 名（一般と学生）、ワークショップ 36 名（一般と学生）

【講演会の様子】

【ワークショップの様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果③

1. 事業名称：**有馬 朗人 氏 公開学術講演会**
   「西洋の詩と東洋の詩、特に日本の詩～科学と文化の交錯の先に～」
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：伊藤 伸江（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科　教授）
4. 主 催 者：伊藤 伸江（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科教授・科研費基盤研究 C「24520222 中世歌学の享受から見た心敬の文学作品の創造と新撰菟玖波文学圏への影響に関する研究」研究代表者）
5. 後　　援：俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会、朝日新聞社、朝日カルチャーセンター、中日新聞社・栄中日文化センター
6. 開催日時：平成 29 年 7 月 5 日（水）14:00～16:10
7. 会　　場：長久手キャンパス L 棟（講堂）
8. 講　　師：有馬　朗人 氏
   （国際俳句交流協会会長・元文部大臣および科学技術庁長官・元東大総長・文化勲章受章者）
9. 参加者数：約 500 名（一般・学生・教職員）

【伊藤教授による趣旨説明】

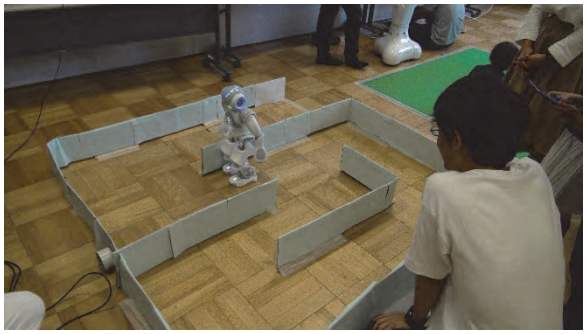
【講演会の様子】

【講演会の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果④

1. 事業名称：**モリコロパーク夏祭り（ロボット展示）**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：小林　邦和（愛知県立大学情報科学部情報科学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 29 年 7 月 15 日（土）13:00～17:00
6. 会　　場：愛・地球博記念公園　地球市民交流センター　体験学習室 1

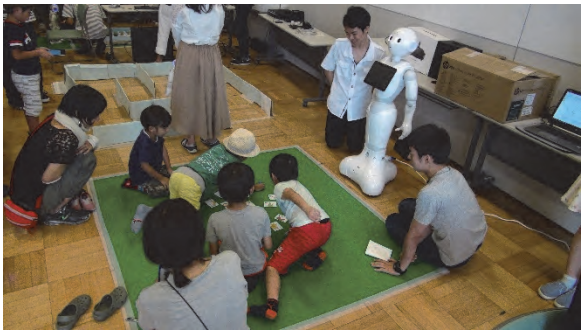
【展示の様子】



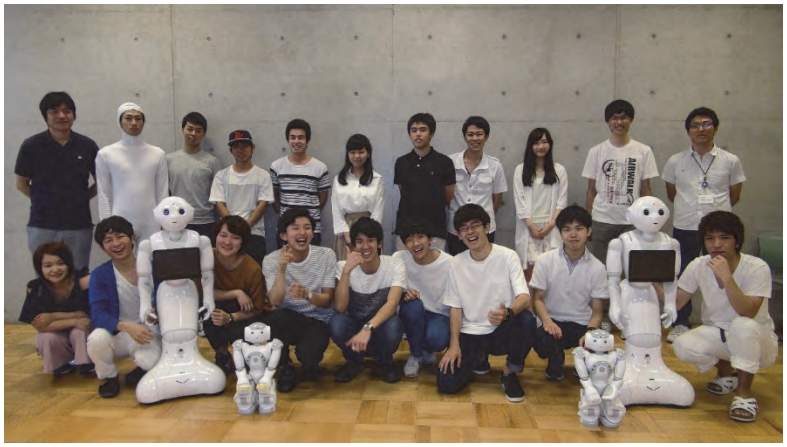
NAO 迷路脱出ゲーム

Pepper 漫才

NAO キックボーリング



ロボットかるた



平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑤

1. 事業名称：**長久手市国際交流協会・愛知県立大学日本語教員課程の協働セミナー**
「多文化共生に必要なやさしい日本語と教室活動」
2. 事業種別：後援
3. 申 請 者：宮谷　敦美（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学日本語教員課程
5. 開催日時：平成 29 年 8 月 5 日（土）10：00～15：00
6. 会　　場：愛知県立大学長久手キャンパス
7. 講　　師：宮谷　敦美（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　教授）
8. 参加者数：愛知県立大学日本語教育実習生　20 名
長久手市国際交流協会ボランティアおよび職員　27 名
愛知県立大学教職員　3 名　　計 50 名

【セミナーの様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑥

1. 事業名称：**アメリカ史公開シンポジウム**
「言論空間から見るアメリカ史―奴隷制問題をめぐる印刷文化と連邦体制」
（日本アメリカ史学会　第 14 回年次大会）
2. 事業種別：協力
3. 申 請 者：久田　由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科　准教授）
4. 主 催 者：日本アメリカ史学会
5. 開催日時：平成 29 年 9 月 23 日（土）14：00～17：30
6. 会　　場：愛知県立大学長久手キャンパス 特別講義棟　S101 教室
7. 講　　師：肥後本 芳男 氏
（同志社大学グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科 教授）
朝立 康太郎 氏（西南学院大学国際文化学部国際文化学科 准教授）
中野 博文 氏（北九州市立大学外国語学部国際関係学科 教授）
8. コメンテーター：佐々木 孝弘 氏（東京外国語大学総合国際学研究院 教授）
9. 司　　会：久田　由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科　准教授）
10. 参加者数：88 名

【講演の様子】

【講演の様子】

【講演の様子】

【全体討論会】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑦

1. 事業名称：**教育福祉学部・生涯発達研究所 連続講演会「人間らしい働き方を考える」**
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：橋本　明（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：第 1 回　平成 29 年 10 月 15 日（日）10：00～11：30
   「生きる、働く、歳を重ねる」
   第 2 回　平成 29 年 10 月 19 日（木）16：00～17：30
   「あなたの労働は契約ですか」
   第 3 回　平成 29 年 12 月 7 日（木）　14：30～16：00
   「障害者就労支援の現状と課題」
6. 会　　場：長久手キャンパスK棟　多目的ホール
   愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師:第 1 回　大熊　玄 氏(立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科 准教授・
   石川県西田幾多郎記念哲学館 副館長)
   第 2 回　伊藤　大介 氏（あおい総合法律事務所 弁護士）
   第 3 回　角谷　勝巳 氏（社会福祉法人名古屋総合リハビリテーション
   事業団　障害者就労支援センターめいりは　所長）
8. 参加者数：第 1 回　70 名　第 2 回　50 名　第 3 回　25 名（一般・学生）

【大熊氏講演の様子】

【伊藤氏講演の様子】

【角谷氏講演の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑧

1. 事業名称：**平成 29 年度第 1 回愛知県立大学世界史セミナー「ラオスにおける脱植民地化と言語ナショナリズム―タイ語・フランス語からの言語的「独立」―」**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：池田　利昭（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学世界史研究会、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 29 年 11 月 4 日（土）16：00～18：00
6. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師：矢野　順子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
8. 参加者数：45 名（愛知県内の高校教員・一般・教職員）

【司会の池田准教授】

【会場の様子】

【講演の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑨

1. 事業名称：**お買い物のついでにポルトガル語にふれてみませんか？**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：髙阪　香津美（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 日　　時：平成 29 年 12 月 3 日（日）10:00～16:00
6. 会　　場：イオンモール長久手 4 階イオンホール
7. 参加者数：約 40 名

【ポルトガル語ミニ講座】

【写真の展示】

【日本での生活体験発表】

【交流会】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑩

1. 事業名称：**シンポジウム「医療現場における外国語コミュニケーション支援に向けて」**
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：小池　康弘（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学・あいち医療通訳システム推進協議会
5. 開催日時：平成 29 年 12 月 17 日（日）13：00～16：15
6. 会　　場：名古屋国際センター別棟ホール
7. 講　　師：重野　亜久里 氏（多文化共生センターきょうと　代表理事）
8. 参加者数：約 200 名（一般・学生・教職員）

【総合司会の小池先生】

【高島学長挨拶】

【重野氏の基調講演】

【パネルディスカッションの様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑪

（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）

1. 事業名称：**共同研究プロジェクト「ESD と国際協力」報告会**
   「日本人の異文化コミュニケーション」
2. 事業種別：後援
3. 申 請 者：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 主 催 者：名古屋市立大学人間文化研究所
5. 開催日時：平成 29 年 12 月 21 日（木）16:30～18:20
6. 会　　場：名古屋市立大学 滝子キャンパス 1 号館 1 階 会議室
7. 講　　師：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
8. 参加者数：27 名（一般・学生・名市大教職員）

【報告会の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑫

1. 事業名称：**和装本講座**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：中根　千絵（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学日本文化学部、地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 1 月 10 日（水）14:00～16:00
6. 会　　場：長久手キャンパスK棟　多目的ホール
7. 講　　師：青木　眞美 氏（西尾市岩瀬文庫　学芸員）
8. 参加者数：35 名（一般・学生・南山大学教員及び学生）

【中根教授による講師紹介】

【講座の様子】

【講座の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑬

（愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）

1. 事業名称：**愛知県立大学外国語学部公開授業「イギリスの歴史」**
   「イギリス帝国の支配構造とインド経済」
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：大野　誠（愛知県立大学外国語学部英米学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学（特別協力：名古屋市立大学）
5. 開催日時：平成 30 年 1 月 26 日（金）10：30～12：00
6. 会　　場：長久手キャンパスＳ棟　S101 教室
7. 講　　師：木谷 名都子 氏（名古屋市立大学大学院経済学研究科　准教授）
8. 参加者数：70 名（一般・学生・教職員）

【大野教授による講師紹介】

【講演の様子】

【会場の様子】

【質疑応答の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑭

1. 事業名称：**公開シンポジウム「にっぽんのことば～外の視点による日本語史研究～」**
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：福沢　将樹（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：平成 30 年 1 月 28 日（日）13:00～16:00
6. 会　　場：長久手キャンパスK棟　多目的ホール
7. 講　　師：齋藤 文俊 氏（名古屋大学大学院人文学研究科　教授）
   川口 敦子 氏（三重大学人文学部　教授）
   福沢 将樹（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科　教授）
   久保薗 愛（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科　准教授）
8. 参加者数：80 名（一般・学生・教職員）

【福沢教授による企画説明と発表】

【川口教授の発表】

【久保薗准教授による発表】

【齋藤教授による発表】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑮

1. 事業名称：**平成 29 年度第 2 回愛知県立大学世界史セミナー**
「産業革命の技術者：ワットとスティーヴンソン」
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：池田　利昭（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学世界史研究会、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 2 月 3 日（土）16：00～18：00
6. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師：大野　誠（愛知県立大学外国語学部英米学科　教授）
8. 参加者数：55 名（愛知県内の高校教員・一般・教職員）

【司会の池田准教授による講師紹介】

【講演の様子】

【講演の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑯

1. 事業名称：**インドネシア現地経済事情講習会**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：小座野　八光（愛知県立大学外国語学部中国学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 後　　援：名古屋商工会議所、一般社団法人中部経済連合会、公益財団法人あいち産業振興機構、愛知県
6. 開催日時：平成 30 年 2 月 8 日（木）17：30～19：00
7. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師：松井　和久（愛知県立大学多文化共生研究所　客員共同研究員）
8. 参加者数：13 名（一般・教職員）

【小座野准教授の挨拶】

【講習会の様子】

【講習会の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑰

1. 事業名称：**猫レスキュー報告会＆野良猫写真展**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 日　　時：平成 30 年 2 月 12 日（月・祝）・13 日（火）11:30～14:30
6. 会　　場：イオンモール長久手 4 階イオンホール
7. 参加者数：報告会　　31 名（12 日-21 名、13 日-11 名）
   写真展　約 70 名（12 日-約 50 名、13 日-約 20 名）

【猫レスキュー報告会】

【野良猫写真展】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑱

1. 事業名称：**「もっと知りたいインドネシア語」講座（中級）**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：小座野　八光（愛知県立大学外国語学部中国学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 後　　援：中部経済連合会、名古屋商工会議所、公益財団法人あいち産業振興機構、愛知県
6. 開催日時：平成 30 年 2 月 13 日（火）～16 日（金）17:00～19:00
   ※ただし 13 日のみ 18:00～19:30
7. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
8. 講　　師：髙地　薫 氏（神田外語大学 講師）
9. 参加者数：3 名（一般）

【講座の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑲

1. 事業名称：**「はじめてのインドネシア語」講座（初級）**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：小座野　八光（愛知県立大学外国語学部中国学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学地域連携センター
5. 後　　援：中部経済連合会、名古屋商工会議所、公益財団法人あいち産業振興機構、愛知県
6. 開催日時：平成 30 年 2 月 13 日（火）～16 日（金）19:15～21:15
   ※ただし 13 日のみ 19:45～21:15
7. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
8. 講　　師：髙地　薫 氏（神田外語大学 講師）
9. 参加者数：8 名（一般）

【小座野准教授による講師紹介】

【講座の様子】

【講座の様子】

平成 29 年度　地域連携事業　実施結果⑳

1. 事業名称：**愛知県史展と愛知文化遺産の探究**
公開講演会「文化財をめぐる天災と人災」
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：上川　通夫（愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科　教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学日本文化学部、愛知県総務部法務文書課県史編さん室
5. 協　　力：愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所
6. 開催日時：平成 30 年 2 月 18 日（日）13：00～16：20
7. 会　　場：長久手キャンパスＳ棟 S201 教室
8. 講　　師：久保　智康 氏
（京都国立博物館名誉館員・叡山学院教授・愛知県文化財保護審議会委員）
高梨　光正 氏
（愛知県立芸術大学美術学部芸術学専攻　准教授）
大塚　英二
（愛知県立大学日本文化学部　教授・愛知県文化財保護審議会委員）
9. 参加者数：64 名（一般・学生・教職員）

【久保氏講演の様子】

【高梨氏コメントの様子】

【大塚教授コメントの様子】

【質疑応答・討論の様子】

（5）高大連携事業

平成 29 年度　高大連携事業　実施結果①

「知の探究講座」

（県教委事業、教育福祉学部公開講座）

講座名　　「人の心を知る」

会　場　　長久手キャンパスH棟、体育館、学術文化交流センター小ホール

参加者　　30 名（県内高校からの希望者）

実施日程および内容

	実施日	担当教員	講座内容
第１回 （台風のため中止）	8 月 7 日（月）	中藤 淳 教授	① ガイダンス ② 心理学からとらえる人の心
第２回	8 月 8 日（火）	村田 一昭 准教授 高橋 範行 准教授	③ 自己理解と他者理解 ④ 音楽と人の心
第３回	8 月 9 日（水）	橋本 明 教授 湯 海鵬 教授	⑤ こころと社会の歴史 ⑥ スポーツと人の心
第４回	8 月 10 日（木）	瀬野 由衣 准教授 宇都宮 みのり 教授	⑦ 自己意識の発達心理学 ⑧ こころ病む人の生きづらさへの理解
第５回	8 月 11 日（金）	渡邊 かおり 准教授 三山 岳 准教授	⑨ 信頼関係とは何か ⑩ 「学ぶ」人の心と心理学
第６回	11 月 4 日(土)	堀尾 良弘 教授 稲嶋 修一郎 准教授	⑪ 人の心と性格の測定 ⑫ 身体活動と人の心
第７回	11 月 11 日（土）	藤原 智也 准教授 吉川 雅博 教授	⑬ 美術を科学する ⑭ 障がい体験から「コミュニケーション」を知る
第８回	12 月 9 日（土）	中藤 淳 教授	⑮ 報告に向けてのまとめと作業 ⑯ 講座別発表会

※時間は各日とも 10:00～16:00

＜第２回＞

＜第３回＞

＜第４回＞

＜第５回＞

＜第６回＞

＜第７回＞

＜第８回＞

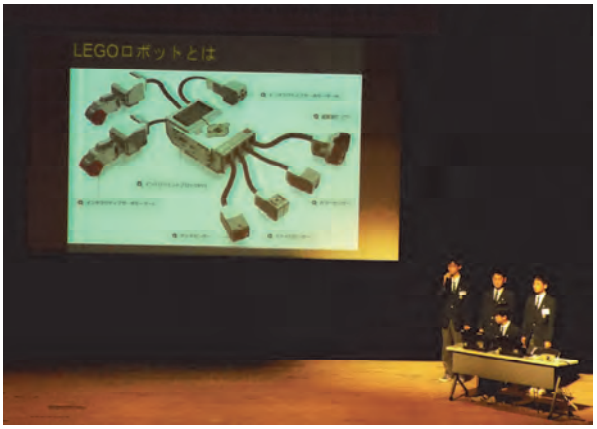
平成 29 年度　高大連携事業　実施結果②

1. 事業名称：**愛知工業高校 課題研究成果発表会**
2. 主 催 者：愛知工業高校
3. 開催日時：平成 30 年 2 月 9 日（金） 12:45～16:30
4. 会　　場：ウインクあいち大ホール
5. 出 席 者：代田　健二（愛知県立大学情報科学部情報科学科　教授）
6. 対　　象：愛知工業高校 3 年生、関係教職員、保護者、愛知県立名古屋聾学校
7. 概　　要：愛知工業高校の依頼により、課題研究成果発表会に本学教員が出席。
   各学科の代表 8 班が課題研究成果を発表し、本学教員が講評を行った。

（プログラム）1　電気科「制御回路と電車の製作　～人乗り電車の製作～」
2　情報技術科「ＬＥＧＯを活用したロボット大会への取組み」
3　建設科「ＣＡＤによる設計製図」
4　電子機械科「アイデアロボットの製作」
5　化学工業科「白醤油の製作と旨味の調査」
6　電子機械科「名探偵コナンのスケートボード製作」
7　電気科「ＵＦＯキャッチャーの製作」
8　デザイン科「愛工デザイン展２０１８」

【開会式の様子】

【発表の様子】



【発表の様子】

【講評の様子】

平成 29 年度　高大連携事業　実施結果③-1

1. 事業名称：**平成 29 年度第 1 回愛知県立大学世界史セミナー「ラオスにおける脱植民地化と言語ナショナリズム―タイ語・フランス語からの言語的「独立」―」**
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：池田　利昭（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学世界史研究会、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 29 年 11 月 4 日（土）16：00～18：00
6. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師：矢野　順子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
8. 参加者数：45 名（愛知県内の高校教員・一般・教職員）

【司会の池田准教授】

【会場の様子】

【講演の様子】

平成 29 年度　高大連携事業　実施結果③-2

1. 事業名称：**平成 29 年度第 2 回愛知県立大学世界史セミナー**
「産業革命の技術者：ワットとスティーヴンソン」
2. 事業種別：主催
3. 申 請 者：池田　利昭（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科　准教授）
4. 主 催 者：愛知県立大学世界史研究会、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成 30 年 2 月 3 日（土）16：00～18：00
6. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス（愛知県産業労働センター15 階）
7. 講　　師：大野　誠（愛知県立大学外国語学部英米学科　教授）
8. 参加者数：55 名（愛知県内の高校教員・一般・教職員）

【司会の池田准教授による講師紹介】

【講演の様子】

【講演の様子】

（6）あいち地域づくり連携大学

「あいち地域づくり連携大学」　実施結果
（愛知県振興部との共催、愛知県立大学・名古屋市立大学連携事業）

1. 開催日及び各回テーマ

	開催日	テーマ
第 1 回	11 月 15 日(水)	奥三河地域における地域コミュニティの課題を知る
第 2 回	11 月 29 日(水)	地域コミュニティの持続的な発展に向けた人材発掘・育成アイデアの検討
第 3 回	12 月 13 日(水)	人口減少・超高齢地域における地域コミュニティの人材発掘・育成方策の発表

2. 会　場　　愛知県立大学名駅サテライトキャンパス
3. 参加者数　44 名(内訳:市町村職員 20 名　愛知県立大学学生 14 名　名古屋市立大学学生 10 名)
4. 事業概要　これからの人口減少・超高齢社会における重要な政策課題の一つ「地域コミュニティの持続的な発展に向けた担い手確保のあり方」について、新城市始め北設楽 4 市町村をモデルに解決策を検討した。

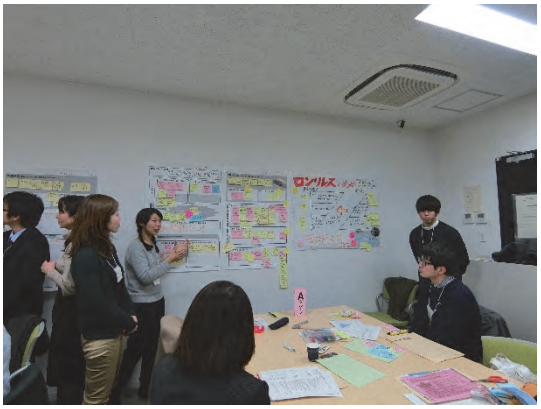
   【アドバイザー】愛知県立大学教育福祉学部　松宮 朝 准教授
   名古屋市立大学人文社会学部　三浦 哲司 准教授

5. 事業の様子

【新城市職員による現状と課題の説明（第 1 回)】

【グループワークの様子（第 2 回)】

【ポスターセッションの様子（第 3 回)】



【講評の様子（第 3 回)】

（7）愛知県地域づくり活動フォーラム

「愛知県地域づくり活動フォーラム」　実施結果
（愛知県振興部との共催）

1. 日　　時：平成 30 年 1 月 22 日（月）　13:30～16:00
2. 会　　場：長久手キャンパス K 棟　多目的ホール
3. 参加者数：90 名（市町村職員、一般等）
4. 当日のプログラム：

①平成 29 年度愛知県地域づくり活動表彰式及び事例発表（4 団体）

岡田コミュニティ（知多市）、北名古屋ふれあいスポーツクラブ（北名古屋市）

にしおボランティアガイドの会（西尾市）、宮重大根純種子保存会（清須市）

②愛知県立大学　学生活動発表

テーマ「常滑市の観光資源の魅力と持続可能な情報発信方法の構築」

発表者　学生自主企画研究チーム　いっとこなめ

③講演「みんなが活きる地域づくり～誰かが動くとみんなが動く～」

講師：富永　一夫　氏（特定非営利活動法人 NPO フュージョン長池会長（創業者））

5. 会場の様子：

【活動表彰式】

【事例発表】

【学生グループによる活動発表】

【富永氏講演】

【地域の多様な団体との連携】

（1）長久手市大学連携推進協議会への参加

長久手市大学連携推進協議会への参加について

長久手市と市内 4 大学（愛知県立芸術大学、愛知医科大学、愛知淑徳大学、愛知県立大学）は、まちづくりにおいて、大学が有する知的資源や特色を活かし、学術研究の場や機会を大学に提供するなど、相互の発展や充実に向けて組織的な連携を深めることにより、「人が輝き　緑があふれる　交流都市」としてふさわしい地域社会づくりに資することを目的として、平成 24 年 12 月 20 日に長久手市大学連携推進協議会を設置しました。

本協議会の主旨に基づき、平成 29 年度は以下の事業を実施いたしました。

〇協議会の開催（部長級により組織）

第 1 回　平成 29 年 5 月 23 日（火）　　第 2 回　平成 29 年 11 月 17 日（金）

第 3 回　平成 30 年 1 月 31 日（水）

〇長久手市大学連携基本計画の策定

市内 4 大学より推薦された教員（本学は教育福祉学部社会福祉学科の松宮朝准教授）により素案が作成され、各大学での承認後長久手市により策定された。

〇市長秘書インターンシップ

市長の秘書業務を通じて、市の実情や市政運営への理解促進、通学する地域への愛着を育むとともに、将来に向けた職業観の醸成と社会体験を目的として、市内 4 大学よりインターンシップ生の募集（定員 2 名）を行った。

複数の応募の中から、本学より 1 名が採用され、1 週間のインターンシップに参加した。

〇大学連携提案助成金事業

長久手市の活性化に向けて大学と行政が連携し、地域の課題の解決及び地域の魅力の向上を目的として市内 4 大学（研究室・学生）を対象に、助成事業の募集を行った。

本学からは外国語学部国際関係学科の秋田貴美子准教授が代表を務める 1 団体が応募、採択され、助成金を利用した事業「キャットレスキュー」を実施した。「キャットレスキュー」は野良猫の繁殖を防ぐために TNR(Trap/捕獲し、Spay & Neuter/避妊･去勢手術を行い、Return/捕獲した場所に戻す)を行う活動である。

〇相互の企画事業の周知協力

〇その他関係各課からの依頼の窓口業務

（2）豊田市との共催事業

平成 29 年度　豊田市公開講座　実施結果①

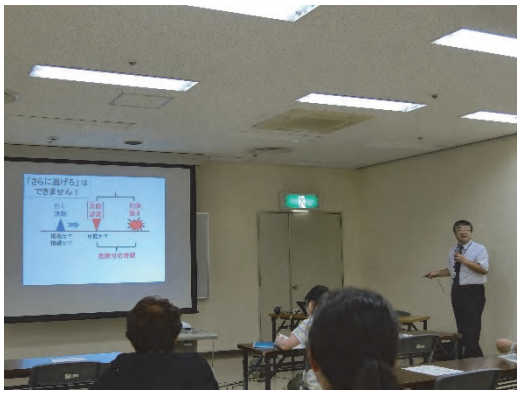
1. 事業名称：**外国人との上手な交流の仕方**
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：秋田　貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科　准教授）
4. 共 催 者：豊田市
5. 開催日時：平成 29 年 9 月 10 日（日）10:00～12:00
6. 会　　場：豊田市　保見交流館　大会議室
7. 参加人数：14 名

【講座の様子】

平成 29 年度　豊田市公開講座　実施結果②

1. 事業名称：**災害弱者は大規模災害にどのように備えるか　その考え方と実践**
2. 事業種別：共催
3. 申 請 者：清水　宣明（愛知県立大学看護学部看護学科　教授）
4. 共 催 者：豊田市
5. 開催日時：平成 29 年 9 月 30 日（土）15:00～17:00
6. 会　　場：豊田市　とよた市民活動センター　ホール
7. 参加人数：6 名

【講座の様子】



（3）産業界との連携事業

瀬戸商工会議所パソコン講習会実施結果
（瀬戸商工会議所との共催）

1. 開催日時：平成 29 年 9 月 11 日（月）～9 月 15 日（金）19:00～21:00
2. 会　　場：情報科学部棟コンピュータ演習室
3. 参 加 者：瀬戸市内の小規模事業者計 12 名
4. 目　　的：小規模事業者のレベルアップを図るため、パソコン講習会を実施
5. 講師及び内容

初心者コース　5 名		
9 月 11 日	パソコンの基礎知識	神谷　幸宏　　准教授
9 月 12 日	インターネット	神谷　幸宏　　准教授
9 月 13 日	画像編集	粕谷　英人　　講　師
9 月 14 日	Word の初歩	粕谷　英人　　講　師
9 月 15 日	Excel の初歩	入部　百合絵　　准教授

経験者コース　7 名		
9 月 11 日	Ｗｏｒｄの様々な機能	伊藤　正英　　講　師
9 月 12 日	Excel（1）	伊藤　正英　　講　師
9 月 13 日	Excel（2）	河中　治樹　　准教授
9 月 14 日	画像編集	河中　治樹　　准教授
9 月 15 日	PowerPoint	鈴木　拓央　　助　教

6. 会場の様子

【開講式】

【講習風景】

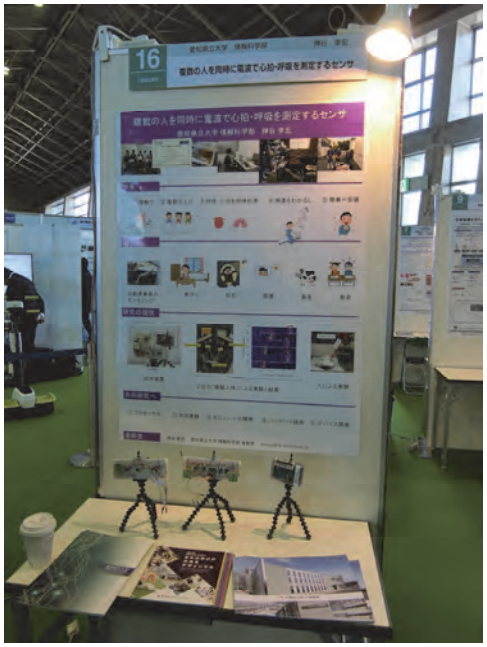
平成 29 年度中部地区医療・バイオ系シーズ発表会　実施結果

1. 事業名称：平成 29 年度中部地区医療・バイオ系シーズ発表会
（第 4 回メディカルメッセ同時開催）
2. 主催：中部地区医療・バイオ系シーズ発表会実行委員会
3. 開催日時：平成 29 年 12 月 6 日（水）13：00～17：00
7 日（木）10：00～17：00
4. 会　　場：吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）
5. 出 展 者：神谷　幸宏（愛知県立大学情報科学部情報科学科　准教授）
「複数の人を同時に電波で心拍・呼吸を測定するセンサ」

【会場の様子】

【シーズ発表中の神谷先生】

【神谷先生の展示コーナー】



【本学の展示コーナー】

フロンティア２１エレクトロニクスショー2017出展報告

第７回次世代ものづくり基盤技術産業展　TECH Bix EXPO 2017　同時開催

１．会期　平成 29 年 11 月 15 日(水)・16 日(木)・17 日(金)［3 日間］

２．会場　吹上ホール 名古屋市中小企業振興会館

第１ファッション展示場・第２ファッション展示場

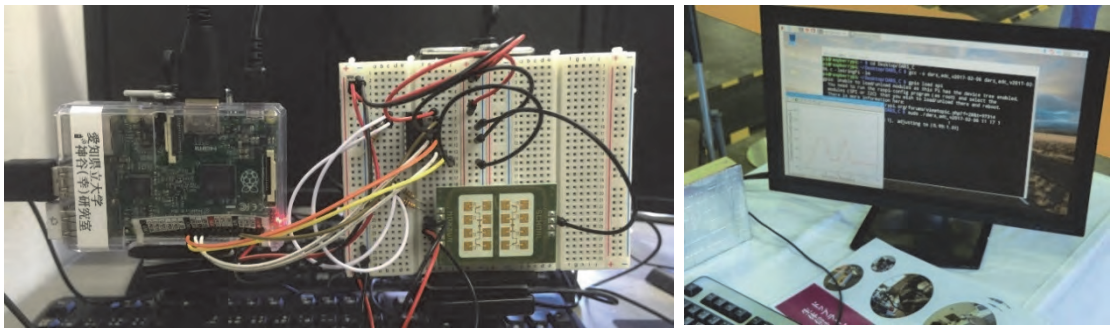
３．出展社数　189 社・団体

４．入場者数

11 月 15 日(水) 4,915 名，16 日(木) 4,541 名，17 日(金) 4,126 名　合計 13,582 名

５．出展内容

情報科学共同研究所から神谷幸宏研究室が、ドップラーセンサ信号処理による生体信号計測について紹介しました。



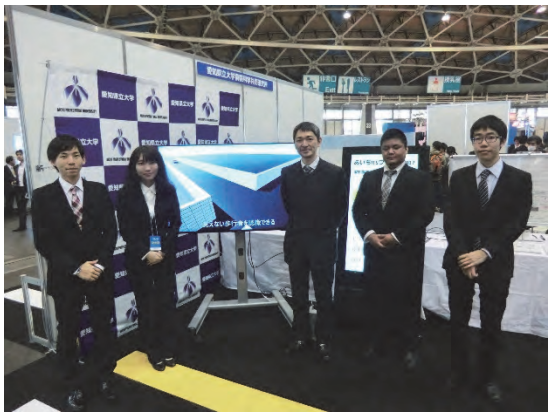
展示物（ドップラーセンサ信号処理による生体信号計測デモ）

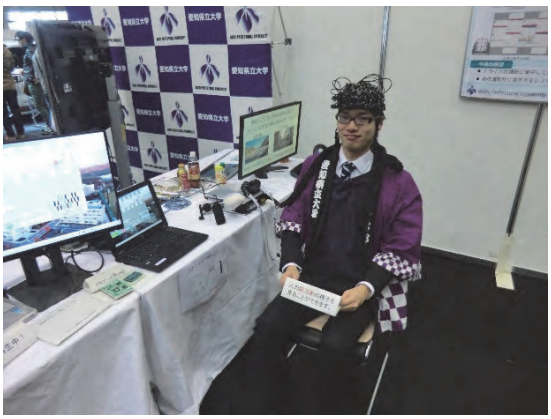
情報科学共同研究所ブースでの状況

あいち ITS ワールド２０１７ 出展報告

1. 会　　期：平成 29 年 11 月 23 日（木）～11 月 26 日（日）
2. 会　　場：ポートメッセなごや
3. 出展者数：25 社、10 大学
4. 来場者数：205,900 人
5. 出展内容：情報科学共同研究所の小栗・河中研究室から以下の研究内容の展示、発表を行いました。
   - 白線の効率的な調査を支援する白線劣化データ収集システム
   - 近赤外分光法(NIRS)を用いた自動車運転時の脳血流動態モニタリング
   - ドライブレコーダを用いたドライバの眠気推定
   - ビーコンを用いた歩車間通信による認識困難な歩行者の報知
   - 高齢者向け注意力評価・訓練用ドライビングシミュレータ

【出展の様子】





オートモーティブワールド２０１８ 出展報告

1. 会　　期：平成 30 年 1 月 17 日（水）～ 1 月 19 日（金）
2. 会　　場：東京ビッグサイト　東 1～6 ホール
3. 出展社数：1,063 社（同時開催含む）
4. 来場者数：（同時開催含む）

   1 月 17 日(水) 34,087 人

   1 月 18 日(木) 37,679 人

   1 月 19 日(金) 42,614 人

   合計　114,380 人
5. 出展内容：

   愛知県産業労働部産業振興課自動車産業グループが主催した愛知県（自動車安全技術プロジェクトチーム）自動運転 EXPO ブース(No.E53-28)に、教員、学生が３つの研究内容を紹介した。愛知県ブースの運営は、名古屋ショーケース株式会社が行った。

   小栗・河中研究室：ビーコンを用いた歩車間通信による認識困難な歩行者の報知、
   白線の効率的なメンテナンスに向けた白線劣化モニタリングシステムの構築

   神谷幸宏研究室：複数の人を同時に電波で心拍・呼吸を測定するセンサ

【出展の様子】

第 17 回　ＡＰＵ情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時:　平成 29 年 6 月 22 日（木）16:30～17:30
2. 会　　場:　長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師:　小野 晋太郎 氏
   （東京大学生産技術研究所　次世代モビリティ研究センター特任准教授）
4. タイトル:　移動空間のセンシング・可視化と ITS への応用
5. 参加者数:　学生 7 名、教職員 2 名、学外者 3 名　　計 12 名
6. 講演概要

移動空間のセンシング・可視化と ITS への応用をテーマに、一般車載カメラを対象とした高精細化手法の考察・効果やホモグラフィ変換による位置合わせなどについて、ご講演いただきました。学生 7 名、教職員 2 名、学外者 3 名の合計 12 名が参加しました。教員および学生から多くの質問がありました。

セミナーの様子

セミナーの様子

参加者の集合写真

第 18 回　ＡＰＵ情報科学セミナー　実施結果

1. 開催日時：平成 29 年 8 月 9 日（水）15：00～17：00
2. 会　　場：愛知県立大学サテライトキャンパス
3. 講　　師：田村 俊世 氏（早稲田大学）
   「カフレス血圧推定の標準化の現状と課題」
   吉澤 誠 氏（東北大学）
   「画像からの血圧推定技術」
   尾股 定夫 氏（サイバーダイン社）
   「位相シフト型カフレス連続血圧計の未来」
   小栗 宏次（愛知県立大学情報科学部情報科学科　教授）
   「カフレス血圧推定技術　－IEEE EMBC 2017 報告－」
   意見交換　名古屋大学　未来社会創造機構　特任教授
   名古屋 COI　研究グループリーダー　二宮 芳樹 氏
4. タイトル：カフレス血圧推定技術最前線
5. 参加者数：22 名（学内 10（教員 2、学生 8）、学外 12（大学 4、企業 8））
   カフレス血圧推定技術について、日本の最新の研究をしている 4 つの研究グループによる発表と意見交換を実施することができた。民間企業からの参加も複数あり、実用化に向けた意見交換もでき有意義なセミナーを開催することができた。

【セミナーの様子】

第 19 回　ＡＰＵ情報科学セミナー　実施結果

1.　開催日時：平成 29 年 9 月 25 日（月）16:00～17:30
2.　会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3.　講　　師：名古屋大学　未来社会創造機構　特任教授
　　名古屋 COI　研究グループリーダ　二宮 芳樹 氏
4.　タイトル：高齢化社会のための自動運転モビリティ
5.　参加者数：15 名（教職員 2 名・学生 13 名）

自動運転の分類、目的、現状、課題と、名古屋大学の取り組み全般、名古屋大学 COI のビジョンとターゲットアプリについてご講演いただきました。

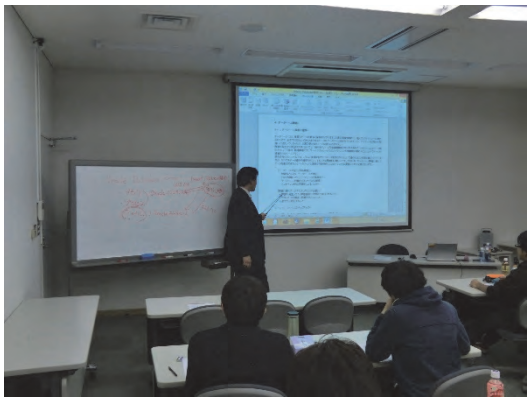
【セミナーの様子】

第 20 回　ＡＰＵ情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 29 年 12 月 20 日（水）13:30～16:30
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師：小久保　康和　氏
   （株式会社システムサポート　名古屋支社　システムサービス事業部
   IT プラットフォームグループ　システムマネージャ）
4. タイトル：「Oracle データベースって何?!
   ～データベースの基礎知識を身につける～」
5. 参加者数：15 名（教職員 2 名・学生 13 名）
6. 講演概要：

データベースの基礎的な話から始まり、データベースの重要性がわかっていない学生でもデータベースの基礎知識が理解できるよう、また Oracle データベースについてもわかりやすく説明していただきました。

【セミナーの様子】

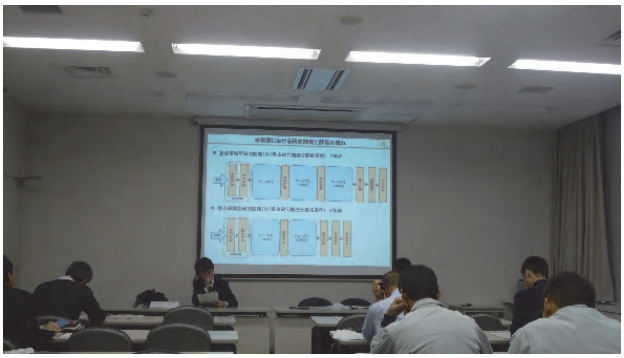


第 21 回　ＡＰＵ情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 1 月 17 日（水）11:00～12:30
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師：　和泉　雄太 氏
   （総務省東海総合通信局　情報通信部情報通信連携課　総務技官）
   上田　晃己 氏
   （総務省東海総合通信局　無線通信部企画整備課）
4. タイトル：「戦略的情報通信研究開発事業（SCOPE）の平成 30 年度の公募の概要」
5. 参加者数：13 名（教職員・学外者　13 名）
6. 講演概要：

戦略的情報通信研究開発事業（SCOPE）の平成 30 年度の公募の概要説明会を APU 情報科学セミナーとして開催しました。

【セミナーの様子】



第 22 回 ＡＰＵ情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 1 月 31 日（水）16:00～17:00
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師：邱 仁銅 氏　(Intumi 社 CEO／国立台湾大学 非常勤助理教授)
4. タイトル：「AI 人工知能の台湾における応用及び将来性
   (Progressive Applications of AI in Taiwan and Beyond)」
5. 参加者数：25 名（教職員 4 名・学生 12 名・学外者 9 名）
6. 講演概要：世界中が今、AI に関心があることの事例紹介から始まり、話題の上位 10 の AI 技術についても説明があった後に、AI 人工知能の台湾における応用及び将来性についてご講演いただきました。

【セミナーの様子】

【セミナーの様子】

【参加者の集合写真】

第 23 回　ＡＰＵ情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 30 年 2 月 16 日（金）16:00～17:30
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師：長谷川 淳 氏（エネルギー管理士・刈谷市役所・豊田自動織機 OB）
4. タイトル：企業の IoT とソフトウェア開発
5. 参加者数：26 名（教職員 5 名・学生 18 名・その他 3 名）

IoT をデータロガーで説明する、在職中に手掛けた IoT システム、ソフトウェアの開発方法、今後のソフトウェア技術者に求められるものについてご講演いただきました。

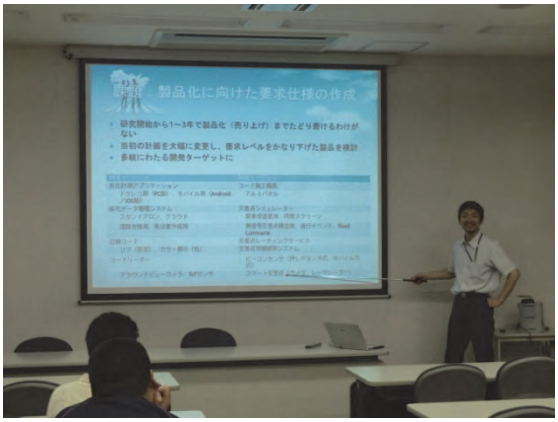
【セミナーの様子】

第 15 回　ＡＰＵ情報科学トーク　実施結果

1. 開催日時:　平成 29 年 7 月 27 日（木）16:30～17:30
2. 会　　場:　長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師:　河中 治樹（愛知県立大学情報科学部情報科学科　准教授）
4. タイトル:　「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」
   交通事故低減のための安心安全技術開発について
5. 参加者数:　学生 11 名、教職員 2 名　計 13 名
6. 講演概要:　「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」交通事故低減のための安心安全技術開発について、3 つの開発内容・目標である Road Keeper, Intelligent Intersection, Road Luminaire の話から始まり、製品化に向けた開発についての話もしていただきました。学生 11 名と教職員 2 名の計 13 名が参加しました。

トークの様子

トークの様子



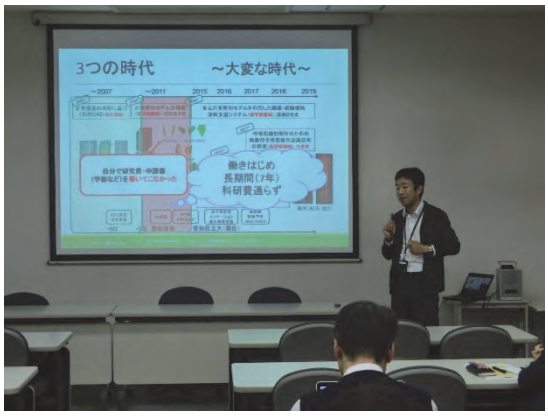
参加者の集合写真

第 16 回　ＡＰＵ情報科学トーク　実施結果

1. 開催日時：平成 29 年 10 月 20 日（金）16:30～18:00
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C107 会議室
3. 講　　師：神谷 直希（愛知県立大学情報科学部情報科学科　講師）
4. タイトル：狙ってとった科研費課題とスイスにおける研究生活
5. 参加者数：19 名（教職員 7 名・学生 12 名）

研究費(プロジェクト)ベースの自己紹介、科研費申請書作成シーズン、University of Bern における研究生活についてご講演いただきました。

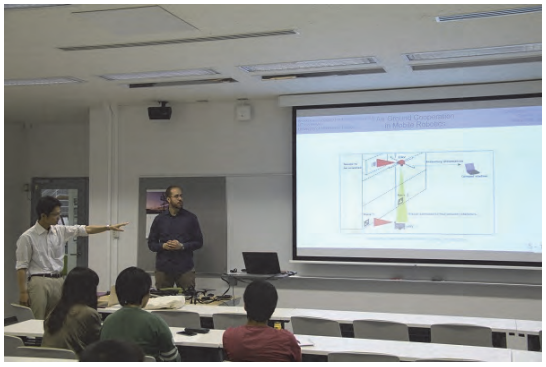
【トークの様子】



第 4 回 次世代ロボット研究所セミナー 実施結果

1. 開催日時：平成 29 年 5 月 26 日（金）8:50～10:10
2. 会　　場：長久手キャンパス C 棟　C101 演習室
3. 講　　師：Dr. El Houssein Chouaib HARIK
   (Research Fellow, LITIS/GREAH, University of Normandy, France)
4. タイトル：Air Ground Cooperation in Mobile Robotics
5. 参加者数：19 名（教職員 4 名・学生 15 名）

【セミナーの様子】



５．参考資料

○地域連携センター　ウェブサイト

ウェブサイトアドレス　http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei

地域連携センターの概要や活動報告、これから開催する講演会、講座等の情報を PC 版及びスマートフォン版で提供しており、申込が必要な講座については、申込手続を円滑に行って頂けるよう、講座申込フォームも開設しています。

今後も、より見やすく、分かりやすく講座情報等を提供するため、更なる内容の充実や利便性向上に努めてまいります。

当センター年報のアーカイブも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

平成 30 年 3 月発行

編集・発行　愛知県立大学地域連携センター

愛知県長久手市茨ケ廻間1522－3

電話:0561－76－8843

http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei

All Rights Reserved. (C)2018 Aichi Prefectural University

無断転載禁止
All Rights Reserved.(c)2018Aichi Prefectural University